



気象総合プラットフォーム

ZEROSAI  **-AI**
クロス

警報装置

(AC100v仕様)

撤去要領書

(2026年2月)



気象庁予報業務許可 第51号

システム 株式会社

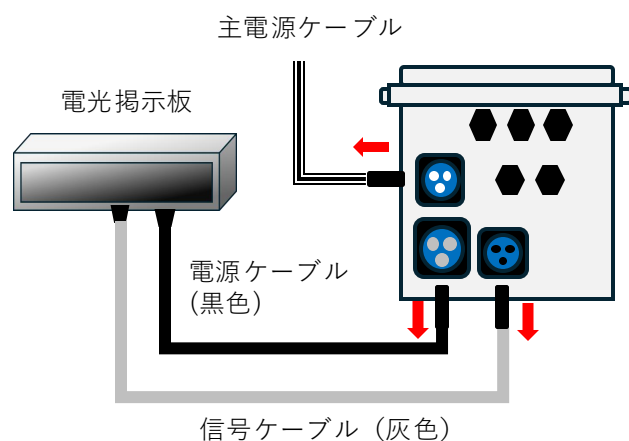
1. 各ケーブルを外します。



注意 作業を行う前に、電源OFFになっていることを確認してください。



○部分のカバーを矢印の方向へ緩め、完全に外してからケーブルを抜きます

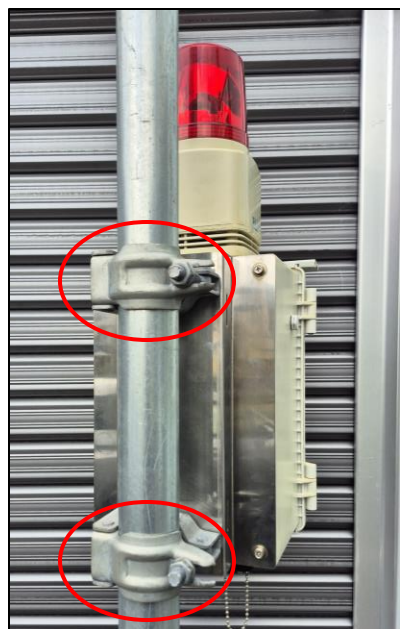


コネクタにキャップがつながてあるのでそれぞれ閉めてください。



すべてケーブルを外しキャップを締めこの画像の状態になれば完了です。

2. 赤色回転灯を単管から取り外します。



赤色回転灯を単管へ固定している、クランプを2か所緩めて、単管から取り外します。

※機器の落下にご注意ください。

3. 電光掲示板を単管から取り外します。



ケーブルは結束バンドなどを使用してそれぞれまとめてください。

電光掲示板を単管へ固定している、クランプを2か所緩めて、単管から取り外します。

※クランプを緩めると前後へ回転します。機器の落下にご注意ください。

4. 電光掲示板用底を取り外します。



電光掲示板の上部に取り付けてある専用底を取り外します。

単管へ固定しているクランプを3か所緩めて取り外します。

※クランプをすべて緩めると底前方側へ重みで回転するため注意してください。

5. 各機器取り外し完了です。





警報装置

(AC100v仕様)

梱包要領書 (2026年2月)



電光掲示板返却用ダンボールを準備します。

電光掲示板用返却段ボール



返却用の箱については、ご連絡いただければ弊社よりお送りいたします。
設置の際に保管していただいている場合はそのままそちらをご利用ください。

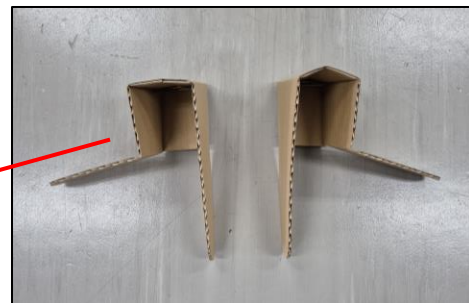
開梱すると、中に「緩衝材」「中蓋ダンボール」「クランプカバー2個」が梱包されているのでご確認ください。



電光掲示板用
緩衝材

クランプカバー
2個

中蓋ダンボール



電光掲示板を緩衝材へ収納します。

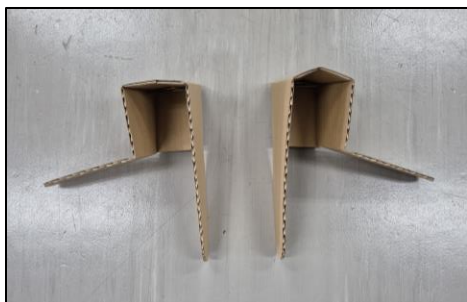


電光掲示板を緩衝材に収納します。
緩衝材は袋状になっておりますので、電光掲示板上面側からスライドさせるように入れてください。

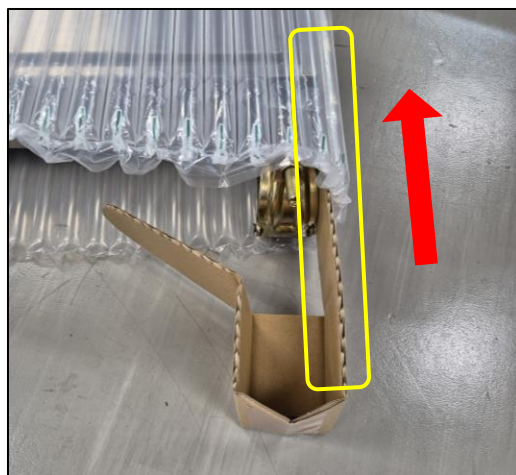
※筐体の角やクランプが引っかかり、緩衝材が破れる可能性があるので、十分注意してください。

電光掲示板のクランプへ、カバーを取り付けます。

クランプカバー用のダンボールを電光掲示板のクランプに被せます。



それぞれ左右逆側の面が折れ曲がっていることをご確認ください。



ダンボールの曲がっていない方を、電光掲示板の側面に沿わせるようにして差し込んでください。



クランプと、カバーの○で囲った部分の向きを合わせて使用してください。クランプカバーは、電光掲示板底面側を折り曲げ、側面側を曲げずに使用してください。



クランプカバー取り付け完了です。
ケーブルは結束バンドなどを使用して簡単にまとめてください。

電光掲示板を返却段ボールへ梱包します。



電光掲示板を返却ダンボールへ収納します。
ケーブルはそれぞれまとめて、電光掲示板
下部の空いたスペースに収納してください。



上から中蓋用のダンボールを被せま
す。最後に蓋をしめてしっかりと
テープで止めてください。

梱包完了です



注意

運搬時の破損・故障につながる恐れがあるので、ケーブルは遊びがないように注意してください。

赤色回転灯返却用ダンボールを準備します。



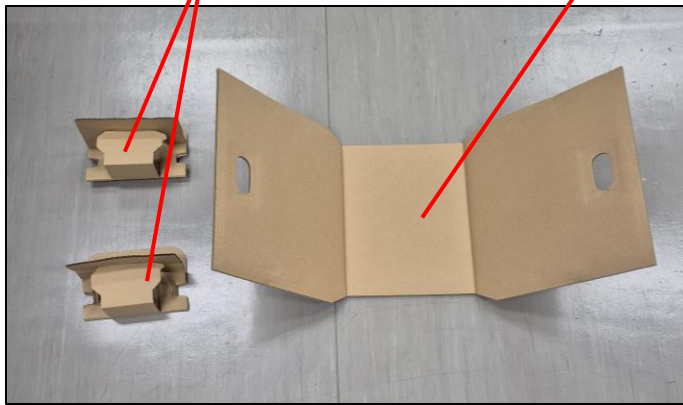
返却用
ダンボール

赤色回転灯専用
緩衝材



クランプカバー

中敷きダンボール



返却ダンボールを開梱して、
「赤色回転灯専用緩衝材」「中敷きダンボール」「クランプカバー2つ」が入っていることを確認してください。

赤色回転灯を緩衝材へ収納します。



赤色回転灯用緩衝材の中に、中敷き用のダンボールを敷き詰めてください。
赤色回転灯の正面（スイッチ側）を下にして緩衝材の中に収納してください。

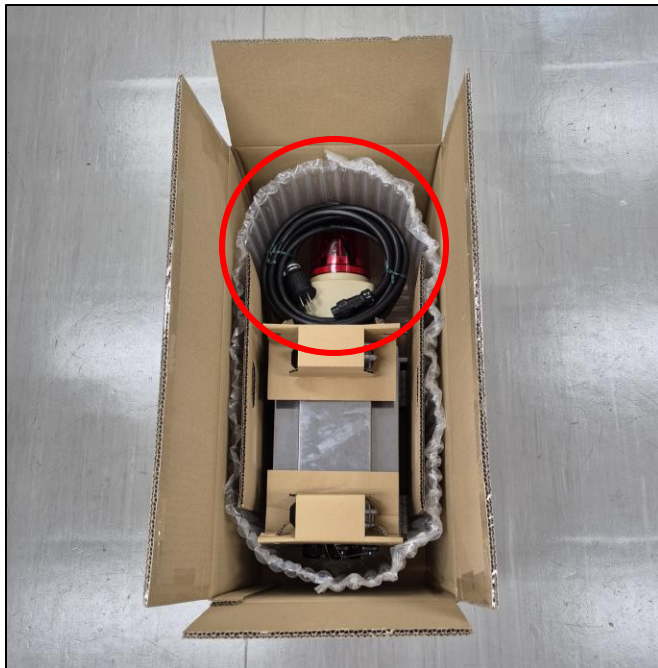
クランプにカバーを取り付けます。



赤色回転灯のクランプ部2か所に、それぞれカバーを取り付けます。



赤色回転灯を返却用ダンボールに梱包します。



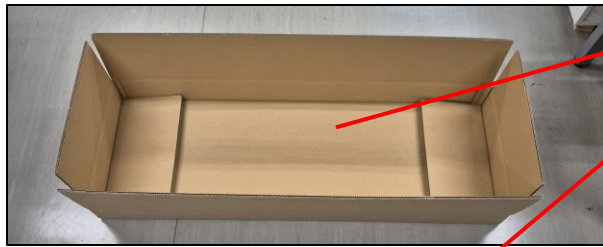
返却用ダンボールに、緩衝材へ入れた赤色回転灯を収納します。
上部の○スペースに「主電源ケーブル」を収納します。
最後に蓋を閉めてテープでしっかりと止めてください。



梱包完了です

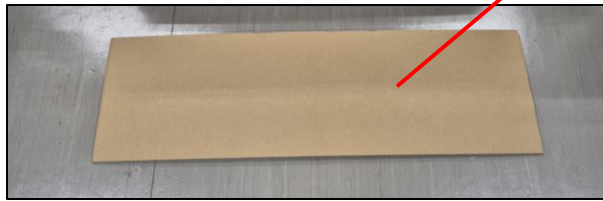
電光掲示板用底返却ダンボールを準備します。

底用返却段ボール



底用返却ダンボール

中蓋ダンボール



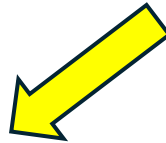
底用返却段ボールを開梱し、中に「中蓋ダンボール」が入っているのを確認してください。
底のクランプは、輸送中に遊ばないように、画像の予定テープで固定して下さい。

底を返却段ボールへ梱包します。



底の、クランプがついた面を下向きに準備します。

返却段ボール内へ底を収納します。
※緩衝材などは必要ありません。



底の上から中蓋ダンボールを被せます。

梱包完了です

返送の際は、要領書の入っている封筒に同梱されている着払い伝票をご利用ください。
(なければお手数ですが弊社担当の方へご連絡ください)

※機器の破損を防ぐため、運送業者へ「天地無用」「取扱注意」とお伝えください。

この度はご利用いただきありがとうございました。

返却時は、破損防止のため所定の手順で
ご梱包・ご返却いただいております。

梱包手順については弊社HPにも詳細を記載しておりますので、
以下URLまたは二次元バーコードよりアクセスください。

https://product.sysmet.jp/guide/henkyaku_guide



導入いただき、
ありがとうございます！

ご不明点は気軽にお問い合わせください。

シスメット(株)技術部(093-965-1033)

※対応時間 平日 8:30-17:00

■メール

info@sysmet.co.jp

■webお問い合わせ

<https://product.sysmet.jp/contact>

